

本日、林市長が、「第7回アフリカ開発会議の横浜開催」 実現に向けた要望を外務省へ行いました！

本日（11月21日）、林 文子 横浜市長が、「第7回アフリカ開発会議（TICADVII）」の横浜開催実現に向け、武井 俊輔 外務大臣政務官に要望書を提出しましたので、お知らせします。

1 日時・要望先・内容

| 日時 | 要望先 | 内容 |
|---------------------|-------------------------------|------------------|
| 11月21日(月) 17時05分 | たけい しゅんすけ 武井 俊輔 外務大臣政務官 | 第7回アフリカ開発会議の横浜開催 |

2 要望の様子 ※写真データを希望される場合は、裏面のお問合せ先までご連絡ください。



（武井 俊輔 外務大臣政務官）

【参考】第7回アフリカ開発会議の横浜誘致

本年8月にナイロビで開催された第6回アフリカ開発会議で、横浜市は平成31年に日本で開催予定の次回第7回会議の開催都市に立候補し、今後誘致に取り組んでいくことを表明しました。

裏面あり

3 要望行動を終えた林市長のコメント

横浜市からの要望をうけ、

武井 外務大臣政務官から、

「横浜市には、長い時間をかけて、市を挙げてアフリカとの交流に取り組んでいただいております。また、市長だけでなく、議会や民間企業などとも重層的に取り組んでいる。本日の要望については、しっかりと受け止めて検討したい。」

というコメントをいただきました。

横浜市は、これまで、平成20年の第4回、25年の第5回アフリカ開発会議の開催地となり、MICE都市としての強みを活かして、安全かつ円滑な会議開催を支援し、会議の成功に貢献しました。そして、アフリカとの交流・協力・ビジネスを進め、日本で「アフリカに一番近い都市」となりました。

横浜の地で再びこの会議が開催されれば、アフリカと日本との結びつきをさらに強固にしていく上で、大きな意義があります。

横浜市としては、市民、企業の皆様、日本アフリカ友好横浜市議員連盟をはじめとする関係機関と緊密に連携し、心温まるおもてなし・ホスピタリティで、第7回会議の成功に貢献していきます。

お問合せ先

要望全体：政策局大都市制度推進課地方分権担当課長 柴 政紀 Tel 045-671-2109

アフリカ開発会議関係：国際局国際連携課アフリカ中東担当課長

兼 アフリカ開発会議誘致担当課長 富岡 典夫 Tel 045-671-3813